

資 料 提 供
平成28年7月26日
公益財団法人石川県国際交流協会
石川県日本語・日本文化研修センター
(内線)6517 (直通)222-5931

フランス国立東洋言語文化大学（略称：イナルコ）（フランス）
日本語研修生による観光戦略推進部長表敬訪問について

- 1 日 時 平成28年7月27日（水） 14時00分～14時30分
- 2 場 所 石川県庁行政庁舎11階 1110会議室
- 3 応 対 者 棗 左登志 観光戦略推進部長
- 4 表 敬 者 イナルコ日本語研修生 13名
- 5 来県目的 石川県日本語・日本文化研修プログラム受講のため
 - (1) 主 催 公益財団法人石川県国際交流協会
 - (2) 場 所 石川県日本語・日本文化研修センター
 - (3) 内 容 ・海外で日本語や日本文化等を学ぶ青年等を研修生として受け入れ、日本語・日本文化研修を行う。
・研修期間中は県内ボランティア協力家庭でホームステイを行う。
・昭和62年度から開始。
- 6 次 第
 - (1) 奨 励 金 授 与 棗観光戦略推進部長から研修生代表へ
 - (2) 観 光 戦 略 推 進 部 長 挨 拶
 - (3) 研 修 生 代 表 挨 拶 マルタン・フトレ
リザ・テティオー
 - (4) 懇 談
 - (5) 記 念 品 授 与 棗観光戦略推進部長から研修生代表へ
 - (6) 記 念 写 真 撮 影
- 7 受入概要 別紙のとおり
- 8 その他 平成25年度から毎年受入れ（今回で通算4回目の受入れ）

平成28年度石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム開催に係る
フランス国立東洋言語文化大学（イナルコ）日本語研修生受入れについて

- 1 概要 日本文化や日本語教育を実施している世界各国の大学を主とする教育機関からの要望に応じて、日本語研修生を積極的に石川県に受け入れ、ホームステイをしながら日本語の授業、日本文化の体験、県内事情視察等を実施することにより、相互の国際理解と交流を促進し、本県の国際文化交流の活性化を図っている。
- 2 受入機関 公益財団法人石川県国際交流協会
石川県日本語・日本文化研修センター（金沢市本町1-5-3 リファーレ3階）
- 3 受入期間 平成28年7月24日（日）～平成28年8月21日（日）
- 4 受入人数 13名（男性 3名、女性 10名）
- 5 研修概要 (1) 研修開講式 7月25日（月） 9:00～9:30
(2) 観光戦略推進部長表敬及び奨励金授与式 7月27日（水） 14:00～14:30
(3) 修了証書授与式 8月19日（金） 10:10～11:00

6 過去の受入実績 平成25年度から受入れ（今回で4回目の受入れ）

年 度	受入人数	期 間
H25年度	27名	H25.7.28(日) - H25.8.25(日)
H26年度	24名	H26.7.27(日) - H26.8.24(日)
H27年度	22名	H27.7.26(日) - H27.8.23(日)
合計	73名	

7 その他

(1) フランス国立東洋言語文化大学について

外交官や国際政治など国際関係のエキスパートを育ててきた200年以上の歴史を持つフランスの国立大学。所在地はフランス・パリ市。

極めて狭い意味での西洋と西洋語（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語）を除く世界のすべての地域とその言語（約100言語）をカバーしている。

1795年、外交官および専門通訳の育成を目的とした外国語専門学校として《Langues-0》（ラングゾー、東洋語学校）と命名され、1971年、フランス国立東洋言語文化大学（仏語：Institut national des langues et civilisations orientale 略称：INALCO（イナルコ））と改名され、現在に至る。

(2) 受入れ経緯

平成24年5月、本県国際交流課職員が同大学を直接訪問し、石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラムの説明及び参加の呼び掛けを行ったことにより、参加が実現。

(3) ホームステイ受入れ協力家庭数 13家庭